



🌱 「京都大学のいま」 発刊にあたって

京都大学は、平成16年4月に国立大学法人京都大学が設置する大学となり、平成19年4月には、第1期中期目標期間（6年）の後半を迎え、活動報告書を取りまとめることとしました。また、平成19年4月は、現在の理事7人のうち、6人の理事の任期の中間点でもあることから、各理事の活動報告書の第2回目として取りまとめたものです。

平成17年6月に「法人化1年目の取り組み、平成16年度年次活動報告書」と題する冊子を発行し、法人化してから1年間の大学の動きを、7名の理事が各担当に基づき説明するというスタイルで、市民の皆様にご覧いただき、京都大学の活動を評価していただきました。

今回も同様のスタイルで「京都大学のいま」を皆さまに知っていただくため、各理事が自ら学生の動きをはじめ組織改革、重点事業アクションプラン、同窓会の設立など、本学の様々な取り組みについて説明しています。

世界に情報発信する総合大学の舵取り役として私は、京都の文化を大切に、その発展に貢献する大学でなければならないと、考えています。また、世界の人類の福祉に貢献する大学として、国際交流を深め、地球社会の調和ある共存をめざし、環境に配慮し、人権を尊重する教育と研究と社会貢献をめざします。その成果をこの報告から読みとっていただければ幸いです。

京都大学総長 尾池 和夫